

大船渡市国民健康保険第3期データヘルス計画 令和6年度事業評価

	事業名	評価指標	計画策定 時実績 (R4年度)	R6年度		事業評価	R7年度事業
			実績値	実績値	目標値		
1	特定健康診査受診率向上対策事業	特定健康診査受診率	37.90%	38.20%	40.00%	B	継続
		受診勧奨実施率	100%	100%	100%	A	継続
2	特定保健指導事業	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	29.50%	30.30%	19.8%以下	D	継続
		特定保健指導実施率	24.50%	27.80%	28.50%	B	継続
3	生活習慣病重症化予防事業	生活習慣病を起因とする新規人工透析患者数	2人	4人	2人	D	継続
		受診勧奨実施率	100%	100%	100%	A	継続
4	生活習慣病発症予防事業	血圧が保健指導基準値以上の者の割合	67.50%	67.30%	67.5%以下	A	継続
		健康教室実施回数	8回	4回	10回	D	継続
5	高齢者のフレイル対策事業	咀嚼良好者（65歳以上74歳以下）の割合	68.20%	67.6% (943/1394人)	70.00%	D	継続
		高齢者サロン等参加者数（延べ）	936人	740人	960人	D	継続
6	ジェネリック医薬品差額通知事業	使用割合（数量ベース）	87.00%	90.40%	87.00%	A	継続
		対象者通知率	100%	100%	100%	A	継続

※ ベースラインと実績値及び目標値を比較し5段階で評価（A：目標を達成、B：目標未達だが改善している、C：目標未達で変化なし、D：目標未達で悪化している、E：評価困難）

【目標未達成事業に係るR7年度の方針について】

・特定健康診査受診率向上対策事業

未受診者アンケートを実施した結果、回答した未受診者の約半数（46.5%）が「通院先で検査や治療をしているから」と回答していることから、気仙医師会や医療機関と協働し、個別健診の導入を検討する。

・特定保健指導事業

特定保健指導を全日程健診同日に実施する。（一部の日程について外部委託する）

・生活習慣病重症化予防事業

新規透析導入者の導入までの経過を分析し、効果的な介入方法を検討する。

受診勧奨及び保健指導について、通知だけでなく、訪問するなど対象者へのアプローチ方法を検討する。

・生活習慣病発症予防事業

メタボ予備群を対象として、運動習慣の定着を図るため、運動教室の実施回数を増やす。

・高齢者のフレイル対策事業

サロンと積極的に関わりをもち、フレイル予防及びオーラルフレイル予防の健康教育を継続していく。